

小袖貝

産卵の亀の足跡青葉潮

梅雨茸のふれれば崩る白さかな

診察室置き忘れし夏帽子

トマト植う夫の名残りの菜園尻

薫風や男ぶりよき土佐の城

納経帳担ぐ薄暑の添乗員

雨蛙じつと隠れてゐるつもり

傘さして梅雨の墳墓に納骨す

甘藷の蔓二束で足る畝を立て

薫風や夫のネクタイ新調す

夏雲やくにの弟三回忌

広畑の二つ並びし夏帽子

サーフィンに龍馬が乗っていやせぬか

藤の花房伸びて大地に届きけり

父の日の甚兵衛今宵着るとせむ

猿田 幸子

安光 みよ

戸田ゆき子

中村 隆美

川西 梨葉

下村 富子

小野みやえ

小野 桶底

松本美志保

山崎うた子

宮地 文代

森 立本

文野 寿代

山崎 秀信

宮川 昭男

田んぼの周りにたくさんの「かかし」が立った（南郷小学校生徒作品）

編集後記

梅雨空の中で、いつも
思い浮かぶ詩がある。

母よ

淡くかなしきもの
ふるなり

紫陽花いろのもの
ふるなり

はてしなき並樹のかけを
そうそくと風のふくなり

時はたそがれ

母よ

私の乳母車を押せ

……

三好達治「乳母車」より

6月の議会から諸事情
で三人の議員席が空席の
ままになった。

この心象風景を例えるよ
うな淡く悲しい色の紫陽
花の詩。

9月の議会には真夏に
咲く向日葵ひまわりのような明る
い議情を編集したい。

議会広報常任委員会

委員長 西村 将伸

副委員長 山下伊都子

委員 坂本 あや

委員 下村 勝幸

委員 宮地 葉子